

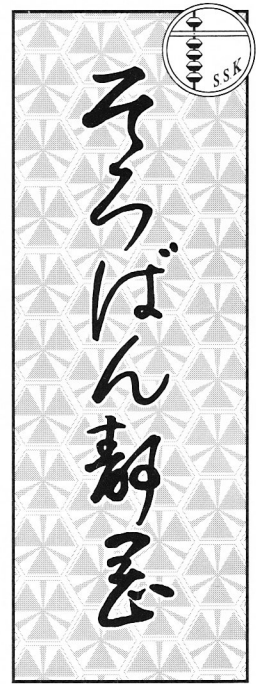


平成二十三年度静岡協第一回理事会
および全珠連常任委員会が平成二十三年七月三十一日(日)、静岡県珠算会館に於いて開催されました。会長(支部長)

第一回理事会(常任委員会) 上期通常総会(全珠連臨時総会)

平成二十三年度

開催



発行者
社団法人 静岡県珠算協会
社団法人 全国珠算教育連盟静岡支部
(静岡市駿河区八幡2丁目)
発行人 中林正隆
編集人 深澤好胖
印刷所 大多和印刷所

挨拶で、六月の決算を迎えましたが、静岡協は三十万円ほどの赤字決算となりました。全珠連検定は、予算と比較して増加しましたが、静岡協検定は予算と比較してやや減少。全国で見ますと、全珠連の推移は前年比やや増加傾向にあり、静岡県はダウン傾向が続いています。我々の静岡県は新入会員が少なく、また年齢的にも高い傾向にあり、そのような事が原因の一つになっているのではないかとと思われる。新入会員を増やすことが今年度の目標の一つでもある。開塾したいとの話も出ているが、新入会員に結びついていない。閉塾する所が出ている。珠算を習いたいとその地区には塾が無いと言う所も出ている現状である。今年度の大きな事業として ①そろばんの日の表彰 ②全国珠算研究集会の開催。十二月二十六日の開催に向けて準備を進めています。八月中には手続きを完了し

て正式に実行に移していきたいので皆さんのご協力をお願いします。

▼理事会(常任委員会) (各執行部報告)

◎研修部

そろばんの日、作文・詩の応募数、作文四八〇点・詩一二二点、合計五九二点でした。優秀者のうち当日朗読は、作文↓沼津地区・金澤美波さん、詩↓清水地区・内山侑万里さん

◎全珠連検定

平成二十年七月〜平成二十三年六月までの受験者数推移一覧表が示され説明された。

◎暗算検定

暗算検定に於いても珠算検定同様推移一覧表により説明された。

◎静岡協検定・競技部

八月九日(月)に沖縄県那覇市(県立武道館)で実施される全日本珠算選手権について、全国の参加者五四四名、静岡県の参加者は十七名(一般四名・高校生六名・中学生六名・小学生一名)で、都道府県対抗戦にも参加します。

静岡協検定は三年分の比較表が示され、年々少しずつ減少している。

●定足数報告

静岡県珠算協会・全国珠算教育連盟静岡支部いずれも定足数を満たしており議事は成立する旨の報告の後、議事に入る。

●議事録署名人の決定

静岡県珠算協会・全国珠算教育連盟静岡支部とも中林正隆・松村茂・栗



2011.07.31

田昭男の三氏を選任し、議事に入る。

●静岡県珠算協会

「平成二十二年事業報告」に関する件：別紙配布資料にて説明

●全国珠算教育連盟静岡支部

「平成二十二年事業報告」に関する件：別紙配布資料にて説明

●静岡県珠算協会

「平成二十二年決算報告」に関する件：別紙配布資料にて説明

●全国珠算教育連盟静岡支部

「平成二十二年決算報告」に関する件：別紙配布資料にて説明

◎監査報告

三名の監事が厳正に監査を実施したところ、決算書は適正に作成されているとの報告あり、事業報告・決算報告とも全会一致で承認される。